

リキッドバイオプシーを用いた病態解明/創薬開発のためのトランスレーショナル研究

1. 研究の対象

2011 年 5 月 13 日から 2027 年 12 月 31 日の間に、国立がん研究センター中央病院を受診され、診断および治療を行われた、あるいは行う予定の患者さんのうち、包括的同意に同意頂き、血液検体や体液検体、組織検体が得られる患者さんを対象としています。

2. 研究目的・方法

研究の目的：この研究は、リキッドバイオプシー（血液検体・体液検体）を用いて、がんの診断や治療のために役立つ遺伝子異常の解析を行います。

研究方法：国立がん研究センター中央病院に受診され同意を頂きました患者さんの血液検体・体液検体の遺伝子解析を行います。遺伝子解析は国立がん研究センター研究所と東京大学医科学研究所、合同会社H.U. グループ中央研究所で行われます。また、バイオバンクに保管されている血液検体・体液検体・組織検体（診断時期および治療時期）を用いて遺伝子解析を行います。検体処理の一部は、合同会社H.U. グループ中央研究所にて行われます（合同会社H.U. グループ中央研究所では、血液内のRNA解析を行うための血液検体の処理を行います）。

研究期間（患者登録期間・解析期間）：研究許可日から2028年3月31日

本研究の一部は、国立がん研究センターと合同会社 H.U. グループ中央研究所との間で締結した共同研究契約下で実施し、検体処理に関わる費用は合同会社 H.U. グループ中央研究所が負担します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

臨床・病理学的項目：年齢、性別、がん種、病理組織型、治療経過、遺伝子異常、バイオマーカープロファイル、転機など

試料：個別同意が得られた患者さんの血液検体・体液・腫瘍組織検体、バイオバンク包括同意が得られ保管されている血液検体・体液検体・腫瘍組織検体

4. 外部への試料・情報の提供

合同会社 H.U. グループ中央研究所と東京大学医科学研究所への試料提供の際は、検体には匿名化された番号のみを付与し、あなたの個人情報をも十分に保護した上で提供します。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 米盛 勸
合同会社 H.U. グループ中央研究所 東本 浩子
東京大学医科学研究所 ゲノム医科学分野 新井田 厚司

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局： 小島 勇貴 （国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科）

連絡先：〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

電話：03-3542-2511（代）

当センターの研究責任者：

国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 米盛 勸

研究代表者：

国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 米盛 勸